

理事長所信・運営方針

一般社団法人 輪島青年会議所
理事長 山市 新太郎

【はじめに】

輪島青年会議所は1964年に全国で273番目の青年会議所として誕生し、本年度で54年目を迎えます。設立以来、「個人の修練・社会への奉仕・世界との友情」の三信条の基、「明るい豊かな社会」の実現に向け、JC運動・活動をされてきた先輩諸兄姉の輪島への熱い想いを受け継ぎ、時代に即したJC運動・活動を行っていかねばなりません。

私たちの住む輪島は、緑豊かな山々そして雄大な日本海に面し、里山里海と言われる豊かな自然や、そこから生まれてきた文化の恩恵を受けて発展してきました。しかしながら、近年では少子高齢化や過疎化、地域経済への不安等により、まちの活気が減少しているように感じます。この状況を改善し「明るい豊かな社会」の実現に向けて今一度、確かな目標を定め行動に移さなければなりません。

私たち一人ひとりが大好きなまちを想い、更に魅力あるまちを創造するという目的達成の為に真剣に悩み、考え、行動することで私たちの目指す「明るい豊かな社会」の実現に繋がると考えます。たとえ自分たちで描いた目的に到達できなかったとしても、決して無駄ではありません。真剣に悩み、考えて行動に移した結果からの失敗は学ぶ事が多いはずで、それを改善し次のステップへと進む事が重要です。一番避けるべき事は失敗を恐れて何も行動を起こさない事です。行動を起こさなければ前へ進むことは絶対にありません。失敗を恐れる事無く、果敢に挑戦する事が「明るい豊かな社会」の実現へ繋がると確信しています。

【会員拡大と会員開発】

今年度（一社）輪島青年会議所は21名でのスタートになります。青年会議所という団体は「明るい豊かな社会」の実現に向けて活動を行っている、このまちに必要な団体だと確信しています。青年会議所は40歳で卒業という制度がある以上、どれだけ残りたいと願っても必ず去る時が来ます。そして、新しい仲間を迎え入れなければ会員が減少し、思うような活動ができず、組織力が低下してしまうという事です。同じ志を持った仲間が増える事は組織を強化する事に繋がります。今年度は会員の能力向上、資質の向上を積極的に行い、私たち会員一人ひとりが魅力あふれる青年経済人に成長できるように努めます。会員一人ひとりが社会からの信頼を得られ、地域から必要とされる人物となれば、自ずと（一社）輪島青年会議所の魅力も増し、会員の拡大に繋がると考えます。それには私たち

が行っている J C 運動・活動を多くの人々に知っていただく事も重要となります。

【ひとづくり】

輪島には豊かで素晴らしい自然環境があります。私が子供のころはよく友達と海や山を駆け回り遊んでいました。その中で地域の先輩や後輩、大人とのふれあいがありました。危ない遊び方や悪い事をしているとそれを見ていた大人に叱られていましたし、叱られた事を素直な心で受け入れ反省していました。しかしながら近年の子供たちはゲーム機やスマートフォン、タブレットの普及により家の中で集まる事が多くなり、外で遊ぶ事が少なくなったのではないのでしょうか。また、核家族化が進んだ事により大人やお年寄りとの会話をする機会が減少し、親や地域の大人から子供が叱られる事が減ったと感じます。本当の意味での人とのふれあい「意思の疎通や心を通じ合わせる」事が少なくなったのではないのでしょうか。人とのふれあいが少なくなった現状で道徳心や人をおもいやる心、郷土愛は育まれるのか疑問に思います。子供たちには素晴らしい郷土の自然環境に触れてもらいたいと考えます。また、人とのふれあいを通して感性豊かなおもいやりのある素直な子供に育ててほしいと考えます。そしてこれらの経験はかけがえのない思い出となり輪島を愛する心に繋がると確信します。

【輪島の活性化】

私たちの住む輪島は、輪島塗や輪島朝市に代表される伝統文化や、白米千枚田等の景勝地があり観光地として人気があります。また、近年では陸、海、空の交通インフラの整備により輪島へのアクセスが格段に上がり訪れやすい地域になりました。それらを受けて近年観光入込客数は増加傾向にあり、輪島市は2年後の年間観光入込客数を200万人とする目標を立てています。交流人口の増加は私たちのまちの活性化に直結します。私たちは行政や輪島をより良くしようと活動している他団体と連携を図り輪島の更なる活性化を目指します。

私たちは次世代の為に魅力ある輪島を創造する必要があります。私たち（一社）輪島青年会議所はまちづくりのパイオニアとしての自覚を持ち、私たちが輪島の魅力を創造し、輪島を活性化するという気概を持ち活動して参ります。

【創立55周年に向けて】

2019年に（一社）輪島青年会議所は55周年を迎えます。半世紀以上もの間、私たちが住む大好きな輪島を明るい豊かな輪島にするという目的の為に活動されてきた多くの先輩諸兄姉を尊敬し誇りに思います。今年度は55周年に向けて大切な準備の年です。まずは過去を振り返り受け継がれてきた伝統や歴史の重みを受け止め、現在、そして未来の輪島を見据え、私たち（一社）輪島青年会議所が能動的に行動を興し、地域に対して誇りを持てる活動を出来るよう考えていきます。

【むすびに】

私は青年会議所に入会して7年間、メンバーと共にJC運動・活動を通して様々な経験をさせていただきました。その経験の中で人をおもいやる気持ちや感謝する心、そして輪島を愛する気持ちが入会当初より大きくなりました。そんな大好きな輪島を私たちの為、そして次世代の為に今より魅力あふれる輪島にするには、青年経済人である私たち（一社）輪島青年会議所メンバー一人ひとりが成長する事そして、困難に直面しようとも心一つにして勇敢に進んでいく事で成し遂げる事ができるはずです。私自身（一社）輪島青年会議所第54代理事長として先頭に立ち、精一杯活動して参りますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。

《運営方針》

会員の資質向上、社会的モラルの徹底
効率的な会議運営
委員会運営の充実

2018年度 スローガン

「勇往邁進」

～我々の一歩が輪島を変える～

《委員会構成及び事業計画》

【財務・会員拡大担当理事】

- ・会員の拡大に関する事項
- ・準会員オリエンテーションの企画、実施
- ・親睦会又は謝恩会の企画、実施
- ・公益法人会計基準に則った財務管理
- ・諸事業の予算、決算の管理
- ・事業会計の監査
- ・半期毎の決算報告
- ・財務審査会議の実施
- ・JC関係各種会議、大会への参画
- ・その他、委員会に属さない事業及び活動

【総務広報委員会】

- ・事務局の管理
- ・総会資料、会員手帳の作成、配布、管理
- ・定款、諸規定の改正、修正
- ・事業記録の管理、作成
- ・例会の企画、設営、運営（例会報の作成、資質向上に繋がる例会アワーの企画）
- ・公式ホームページの運営管理、外部への情報発信の企画、運営、管理
- ・各種協働事業、支援事業への参画、協力
- ・褒賞授与式の企画、実施
- ・輪島くらしふとの企画、実施
- ・おく能登3LOM委員会へ参画
- ・渉外活動に関する事項
- ・シニアクラブ事務局担当
- ・会員の拡大
- ・JC関係各種会議、大会への参画
- ・その他、委員会に属さない事業及び活動

【まち活性化委員会】

- ・地域活性化又は、環境に関する事業の企画、実施
- ・輪島あえの風冬まつりの企画、実施
- ・資質向上に関する事業の企画、実施
- ・会員交流に関する活動（各種スポーツ大会参画を含む）
- ・会員の拡大
- ・JC関係各種会議、大会への参画
- ・その他、委員会に属さない事業及び活動

【人間力創造委員会】

- ・新年祝賀会の企画、実施
- ・青少年育成に関する事業の企画、実施
- ・資質向上に関する事業の企画、実施
- ・卒業式の企画、実施
- ・ボーイスカウト輪島第一団事務局管理
- ・JC倉庫の管理
- ・会員の拡大
- ・JC関係各種会議、大会への参画
- ・その他、委員会に属さない事業及び活動